

第 6 2 3 回 放送番組審議会

議事録

2025年11月18日（火）



第 6 2 3 回 放送番組審議会

1. 日 時 2025年11月18日(火) 午後1時30分

2. 開催場所 テレビ岩手6階 大会議室

3. 委員総数 9名

出席委員 5名

委員長 蛸崎 奈津子

副委員長 岩舘 めぐみ

委員 菅原 和宏

委員 岡安 大地

委員 保 和衛

欠席委員 4名

委員 中野 美知子

委員 畠山 正

委員 大森 健史

委員 千葉 幸子

社側出席者

池田 学 専務取締役経営企画局長

小形 恵一 取締役報道制作局長

廣嶼 文樹 報道制作局制作部長

渡邊 雄介 報道制作局制作部副部長

事務局

桑島 広実 (執行役員編成局長)

4. 議 題

1. 議題：11/2（日） 12:30～15:00

「第104回全国高校サッカー選手権大会岩手県大会決勝」

2. その他

5. 資 料（資料として以下のものを配布）

- ・視聴者からのご意見

6. 意見

【委員側意見】

- 選手名を紹介する字幕にその選手の持ち味の一文が出ていたりするなど、随所に工夫があった。ピッチの奥のほうのプレーが広い画面では見えにくかったので、できれば改善していただきたい。
- 社の総力をあげて放送の準備をしていたことがうかがわれる。選手のエピソードや戦術など、事前に深く取材をしたと思われ、情報量が非常に多かった。映像と実況がとてもあっていて、アナウンサーがサッカーをよく理解していることが伝わった。
- 実況アナウンサーと解説者の息があっていて、スピード感があり、技術の解説もわかりやすかった。応援団や勝利チームへのインタビューは質問が簡潔で答えやすい問いかけだったため、答えに間延びがなかったのが良かった。高校名などをどのように省略して実況するか、ルールがあるのであれば教えてほしい。
- 両チームの今までの成績や特徴などの情報が多く、興味を持って中継を見ることができた。2時間半という長い時間だったが、熱意がありつつも落ち着いた実況が聞きやすかった。試合後のインタビューが駆け足だった印象と、負けたチームの映像が少なく、余韻がない感じがした。
- カメラワークが良く、選手たちの上手さが良く伝わった。解説者がその時々場面をわかりやすく説明してくれて、試合の流れを理解するうえで効果的だった。全体として、高校生たちへの温かいメッセージが非常に心地よかった。

【局側意見】

- ピッチ奥のプレーを撮る際、アップで撮ろうとするとゴールシーンを逃してしまうリスクなどがあるが、その点に気をつけながら見やすい映像を撮ることを心がけていきたい。
- 敗れたチームへのアドバイスなどを解説者から引き出すことを、次回の課題としたい。
- 実況アナウンサーはなるべく学校名を省略することなく実況することを心がけているが、解説者はその限りではないので、両者の間に学校名の言い方の違いが生じたところがあった。

7. 審議機関の答申または意見の概要公表の方法及び年月日

- ①自社放送 11月27日（木）11:25～11:30「あなたと歩むテレビ岩手」
- ②テレビ岩手本社での据え置き